



# 清瀬二中だより

より豊かな心をつちかう より深く自ら学ぶ よりよくはたらき責任をはたす よりたくましく心身をきたえる

教育目標

愛情 学力 勤労 健康

<https://www.kiyose.ed.jp/kiyosedainibyuugakkou/yousu/2006267.html>



## 中庭に 500 輪のひまわり畑ができました。

### ～ 生徒会 中庭グリーンパーク計画 ひまわり畑 ～

生徒会が取組んでくれている「中庭グリーンパーク計画」で、6月20日にボランティアの生徒たちで種蒔きをしてくれたひまわりが、夏休み中に満開となり、500本ほどの「ひまわり畑」が中庭に登場しました。昨年の半面のほどの面積ですが、密集して咲く姿は素敵な景色です。隣にある野菜畑や、ヤマザクラとのコラボも良い風景です。2学期の始業式に合わせて咲くようにと、時期を考えて種蒔きをしてくれたのですが、予想外の好天が続き、成長が予想よりも早く、8月中旬には満開となり、始業式にはすっかりと頭をもたげた姿になってしまいました。部活動や補習で登校した生徒の皆さんにしか見てもらえなかったのが残念です。

学校ホームページに写真を掲載していますのでご覧ください。



朝日に向かって満開のひまわり

今年は、2タイプの種を蒔いてくれました。

一つは、中庭の中央に植えたもので、「清瀬市ひまわりフェスティバル」で使用されたものを清瀬市にわけて頂いたハイブリッド種子です。

これは、種苗業者が販売しているもので、純系の2つの種類のひまわりを掛け合わせると、子の代（第一世代）は、顕性形質（優性形質）のみが現れて、すべての子が同じ形質（形状や性質など）になるというメンデルの遺伝の法則（実際の遺伝はもっと複雑ですが）を利用したF1種と呼ばれる種子です。そのため、同じ場所に同じ時期に植えると、花の形や大きさ、背丈などが同じで、開花時期もほぼ同じになります。確かに清二中のフェスティバル種子たちは、ほぼ150cm位で同じ花、開花も2～3日の間で満開になり、揃って花が咲く、壮観な景色で素敵な花畑になりました。



もう一つは、中庭東側に植えたもので、昨年度、清瀬特別支援学校から分けてもらった「はるかひまわり絆プロジェクト」の種を育てたひまわりから採れた種子です。これは、1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災で子供を失った方が、災害現場で花を咲かせていたひまわりの種を人に分けて、命の尊さを願う気持ちを伝えたいとの思いから、知人に分けたのが始まりで、全国に広がったプロジェクトです。そのため、自家受粉では種ができないひまわりは、各地で色々な仲間から花粉をもらった、様々な遺伝子をもった多種多様なひまわりです。そのため、花の大きさや花びらの形も微妙に違い、背丈も2m70cmのものから人の背丈ほど、開花時期も10日ほどの差があり、しばらくの間、色々な違いを楽しめました。そして、ひまわり（向日葵）は漢字で書くように太陽を見るよう花を咲かせるので、どれも東南東を向き、同じ方向に揃う美しさも、そこにはあり、こちらも楽しい花畑になりました。



背丈が2m70cmのひまわり

個性の異なるものたちが、目的を共有して同じ方向を向き、協調したときは、美しさも、強さも、エネルギーも増幅されます。2学期は、合唱コンクールに修学旅行、職場体験そして学習や部活動、委員会活動など、生徒の皆さんが、心をつなげて、知恵と力を出し合う取り組みがたくさんあります。

美しく、そして力強いひまわり畑のような清瀬二中になることを目指しましょう。

## ■「きよせの環境・川まつり」で、二中ブース開設 7/27(土)

7月27日(土)に柳瀬川の河原にある台田運動公園で、清瀬市環境課などが主催する「きよせの環境・川まつり」が開催されました。そしてこの企画に、生徒会が中心となって、有志生徒で発足した校内「川まつり実行委員」で、清瀬二中ブースを開設して、学校で取り組んでいる環境活動(SDGs)や生徒会の取り組みなどを紹介しました。



この催しには、「清瀬の自然を守る会」や「川づくり清瀬の会」などの市内の自然保護団体や、薬科大や社事大、建設会社など、総数29の団体・企業も環境に関する取り組みについて紹介をしていました。

実行委員会には16名の生徒が参加してくれました。暑い中、ありがとうございました。

## ■「小中シンポジウム」にパネラーとして参加しました。生徒会 8/8(木)

8月8・9日に、国立オリンピック記念青少年総合センターの大ホールで、全国の教員600名ほどが参加する「全国特別活動研究競技大会 東京大会」が開催されました。そしてその初日のプログラムの「小中シンポジウム」に、生徒会の4名がパネラーとして登壇しました。

都内の小中学校7校の代表児童生徒が参加し、「社会や学校のためにがんばっていること」「頑張れる原動力は?」「どんな力がついた?」「小学校での経験で心に残っていること、中学校で役に立ったこと」など、それぞれの学校での経験や活動を語ってもらいました。会場を埋め尽くす全国から集まった教員を前にして話をするのは、かなり緊張をしていたようです。生徒会の皆さん、ご協力ありがとうございました。



【参加生徒】 3年生1名、2年生3名

※ 家庭版には氏名をご紹介しています。

## ■暑さに負けず「夏休みの補習」

暑い中、夏休み前半と後半に補習教室を開きました。1~3年生まで、学年により教科や開催日、日数は異なりますが、国語・数学・英語・理科の4教科で実施しました。1学期の授業内容の復習や、夏休みの課題を中心にする補習を中心にする学習会や英語の基礎講座、あるいは高校受験対策で1・2年次の復習講座、都立入試長文問題対策など、参加人数が5~6名の少人数から、30名程と、学年や教科により、内容も形式も異なりますが、のべ参加生徒数は、300名前後にはなったと思います。



## ●校舎・体育館 LED 工事 / 夏練で、六小体育館をお借りしました。

夏休み期間で、校舎及び体育館の照明器具 LED 化工事を行いました。そのため体育館は2週間ほど使用ができなくなり、この期間のバドミントン部やバレー部、バスケット部の練習は、清瀬第六小学校の体育館をお借りして実施したり、他の学校に出向いて、合同練習や練習試合を行いました。ご協力をいただいた学校の皆様にお礼を申し上げます。



新しい LED 照明の白色光は教室内を明るく照ら

し、電球切れなどもあり、暗かった体育館も見違えるように明るく、見上げて水銀灯のような眩しさがなく、バドミントンやバレー競技にはやさしくもあつたようです。

### ■学校ホームページもご覧ください。

夏休みの学校の様子は、学校 HP に掲載してあります。下記アドレス・右記 QR より、「清瀬二中 R6 夏休み album」にアクセスできます。

<http://www.kiyose.ed.jp/kiyosedainityuugakkou/yousu/2005914/2006267.html>



## ◆ 生徒の主な活躍の紹介 おめでとうございます。

【**吹奏楽部**】 第64回東京都中学生吹奏楽コンクール 主催：東京都中学校吹奏楽連盟 **B組 銅賞**

【**サッカー部**】 清瀬市内中学校サッカー大会 主催：東京都中学校体育連盟清瀬支部 **優勝**

【**卓球部**】 第61回 夏季青少年卓球大会

- ・男子シングル：**ベスト8** 2年生

【**バドミントン部**】 清瀬市内中学生バドミントン大会 主催：清瀬市バドミントン協会

- ・女子シングルス：**優勝** 3年生

### 【**陸上競技部**】

■73回はちおうじ T&F 主催：八王子アスレチッククラブ

- ・女子中学1年4×100m：**第4位** 1年生4名

■第22回西東京市総合体育大会 主催：西東京市

- ・中学男子共通走高跳：**第1位** 3年生
- ・中学女子共通800m：**第3位** 3年生
- ・中学2年女子100m：**第3位** 2年生
- ・中学女子共通100mH：**第2位** 1年生
- ・中学女子共通4×100mR：**第1位** Aチーム 2年生1名、1年生3名
- ・中学女子共通4×100mR：**第3位** Bチーム 1年生4名



《**社会を明るくする運動**》 R6年度きよせひまわりコンサートにて発表 主催：社会を明るくする運動推進委員会

■令和5年度 社会を明るくする運動作文コンテスト **清瀬市推薦作品**

タイトル：「再犯を減らす社会づくり」 3年生

※昨年度の作文コンテストで、清瀬市代表として全国コンテストに推薦された作品です。

《**清瀬駅 絵画・写真コンテスト** 中学生以下の部》 清瀬駅開業100周年記念事業 主催：清瀬市

・**清瀬市議会議長賞** 2年生



題名「変わり続ける清瀬駅」

・**清瀬駅長賞** 2年生



題名「未来へ進む」



### 《**水泳競技**》

第63回 東京都中学校総合体育大会水泳競技大会 主催：東京都中学校体育連盟

- 女子100mバタフライ **第4位** 3年生

第64回 全国中学校水泳競技大会 **出場!** 主催：全国中学校体育連盟

- 女子100mバタフライ&200m個人メドレー 3年生

### 《**少林寺拳法**》

第19回東京都中学生少林寺拳法大会 主催 東京都中学校少林寺拳法連盟

組演武の部：**優勝** 3年生

※ 家庭版には氏名をご紹介しています。



# 4年に一度のスポーツの祭典 パリ2024オリンピック



今年の夏休みは、パリ2024オリンピックと共に始まり、前半3週間のテレビ・新聞・ネットの記事は、スポーツの祭典一色でした。フランスと日本では時差が7時間程あり、多くの競技が、日本では夜遅くから朝方だったため、ニュースで結果を知るが多かったのですが、リアルタイムで手に汗を握りながら観戦した競技はもちろん、録画でみた試合でも、選手の皆さんのプレイに一喜一憂しました。不思議なもので、国を代表する選手たちの試合では、普段あまり触れることのない競技や選手の方でも、応援の気持ちやメダル獲得の歓喜の感情が自分の中に沸き上がり、同じ国の仲間であることに、心が楽られます。金メダルが20個、金銀銅の総数が45個は、東京オリンピックの58個に次ぐ数だそうで、特に今回は、35の競技種目の中で、今までに獲得できなかった種目や新競技で、史上初、何十年ぶりという成果が多く、日本のスポーツの多様性が広がった成果だと、日本オリンピック協会は総括していました。

オリンピックを振り返るテレビ番組や新聞・ネットの記事では、「誤審」という言葉がキーワードのように沢山でてきましたが、日本の選手やチームが損となるものには、憤りのような感情が起こるのも、仲間としての感情からだと思います。そしてそのことから端を発して、審判や採点へのAI導入を提言する方が現れ、その意見に対して人でない物が人を判定することに違和感を持つ方と論争に発展し、SNSによる選手や審判員の方々への誹謗中傷の書き込みなども、大きな社会問題として取り上げられています。

パリ2024大会はスローガンを「Games Wide Open (広く開かれた大会)」でした。近代オリンピックの創始者クーベルタン男爵(フランスの教育者)が提唱したオリンピックの精神は、「スポーツを通して心身を向上させ、さらには文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解し合うことで、平和でよりよい世界の実現に貢献する」であり、オリンピック憲章にはオリンピック・モットーとして、「より速く、より高く、より強く 共に「Citius, Altius, Fortius -Communitus」と記されています。「共に」は、前回の東京2020オリンピック大会より、追加された言葉だそうです。

オリンピック中継で、演技を終えてライバルの結果を待つ間のインタビューで、「メダルは最後まで諦めず、でも人の失敗は祈りたくない…」との言葉をもらす選手、メダルを争う他国選手の演技に支障がないように、自分を応援してくれる観客に鎮まるように合図を送る体操競技の選手、あるいは、ライバル同士で一緒になって攻略方法を相談するスポーツクライミングの選手たち、レースを終えてハグをしながら互いの健闘を称え合う陸上競技の選手の姿など、印象に残る場面が沢山ありました。

4年間あるいはもっと長い時間の鍛錬を、ひと試合、数分秒の競技や演技、数回の試技にかけた選手の方々にとって、オリンピックのメダルを得ることは貴重なことは間違いないですが、それと並ぶくらい、ここに至るまでの過程や大会で得られた経験は、人生においてメダルにも匹敵する価値があるものなのかもしれないと思います。

選手の方々の得た経験は当事者にしか量れないので、応援している者は、ついメダルの損得だけにこだわってしまいがちですが、案外、選手の皆さんの価値感の違いがあるところにあるかもしれません。8月28日より、パラリンピック大会が始まっています。一息ついたところで、また、選手の皆さんに声援を送りたいと思います。がんばれニッポン!

## 9月 学校行事予定

9月 2日(月) 始業式、命の週間	22日(日) 秋分の日
3日(火) 中央委員会(前期)	23日(月) 振替休日
5日(木) 専門委員会(前期)	25日(水) 専門委員会(後期)
9日(月) 生徒会朝礼	27日(金) 安全指導、英語検定
12日(木) 3年生修学旅行前検診、避難訓練 定期考査週間・部活休止期間始	29日(日) 3年生修学旅行初日(奈良)
13日(金) 生徒会役員選挙	30日(月) 3年生修学旅行2日目(京都)
16日(月) 敬老の日	
19日(木) 2学期中間考査1日目	10月1日(火) 3年生修学旅行最終日(京都)
20日(金) 2学期中間考査2日目	2日(水) 3年生振替週休日



## ●教職員異動のお知らせ

 2学期を迎えるにあたり、教職員の異動がありましたのでご報告いたします。

- ・事務主事の退職にともない、9月1日付けで、新たに事務主事が着任いたしました。

※ 家庭版には氏名をご紹介します。